

# 2019年度実施Ames試験総合評価

通し番号	CAS番号	物質名	選定理由	試験番号	試験方法	溶媒	試験機関による結果の判定		専門家による評価			【総合評価】 ①遺伝毒性なし ②弱い遺伝毒性あり ③強い遺伝毒性あり ④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能 ⑤遺伝毒性の有無の判断困難
							結果	最大比活性値 (Rev/mg)	担当委員 (主担)	試験の適否	備考	
1	5281-04-9	ピグメントレッド-57-1	H26構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3083	プレインキュベーション法	DMSO	陰性	/	荒木委員	適	既存のデータでは、サルモネラを用いた復帰突然変異試験で、原体は陰性で不純物を含む場合に陽性である(衛生化学 29 1983 212-220)。また、アゾ還元法ハムスター肝S9mixを使用した試験系(アゾ結合をはずしてできる2つの芳香族アミンを考慮)で陰性の結果が得られている(食品薬品安全センター秦野研究所)。チャイニーズハムスター肺細胞(CHL)を用いた染色体異常試験において陰性の結果が得られている(食品薬品安全センター秦野研究所)。これらの結果は本試験の陰性結果を支持するものである。マウスを用いた経皮投与による平均 130.6 mg/kgを18か月適用した限定的な発がん性試験 (J. TOXICOL. CUTANEOUS. OCUL. TOXICOL. 3(4):357-370, 1984)では陰性の結果が得られている。なお、SIDS INITIAL ASSESSMENT PROFIL(1994)ではこのデータを評価に採用していない。現在のところ評価できる発がん性試験は実施されていない。	①遺伝毒性なし
2	64359-81-5	4, 5-ジクロロ-2-n-オクチルイソチアゾール-3-オン	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3084	プレインキュベーション法	DMSO	陽性	$3.43 \times 10^5$	荒木委員	適		③強い遺伝毒性あり
3	2182-55-0	シクロヘキシル=ビニル=エーテル	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3085	プレインキュベーション法	1,4-ジオキサン	陰性	/	荒木委員	適		①遺伝毒性なし
4	110-75-8	2-クロロエチルビニルエーテル	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3086	プレインキュベーション法	DMSO	陰性	/	荒木委員	適		①遺伝毒性なし
5	121-63-1	ジフェニルオキシド-4, 4'-ジスルホニルクロライド	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3087	プレインキュベーション法	1,4-ジオキサン	陰性	/	太田委員	適		①遺伝毒性なし
6	140-95-4	ジメチロール尿素	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3088	プレインキュベーション法	注射用水	陽性	$3.09 \times 10^2$	太田委員	適	Ames陽性報告あり: $5.1 \times 10^2$ 小核試験(マウス・骨髄):陰性 in vivoコメット試験(ラット・胃、肝臓、十二指腸):陰性	②弱い遺伝毒性あり
7	148-71-0	2-アミノ-5-N, N-ジエチルアミノトルエン	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3089	プレインキュベーション法	DMSO	陽性	$5.63 \times 10^2$	太田委員	適		②弱い遺伝毒性あり
8	563-76-8	2-プロモプロパノイル=プロミド	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3090	ガス暴露法 プレインキュベーション法	1,4-ジオキサン	陽性	$1.01 \times 10^2$	太田委員	適	Ames陽性報告あり: データないため強さ不明	②弱い遺伝毒性あり
9	598-09-4	β-メチルエピクロルヒドリン	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3091	プレインキュベーション法	DMSO	陽性	$5.30 \times 10^3$	清水委員	適	TA100 -S9mix 78.1 μg/plate	③強い遺伝毒性あり
10	598-64-1	ジメチルアンモニウムジメチルジチオカルバメート	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3092	プレインキュベーション法	DMSO	陽性	$1.23 \times 10^4$	清水委員	適	TA1535 +S9mix 1.22 μg/plate	③強い遺伝毒性あり
11	615-66-7	アミノクロロアニリン	H30構造活性相関総合判定「+」でエームス試験未実施	T-3093	プレインキュベーション法	DMSO	陽性	$6.88 \times 10^2$	清水委員	適	TA98 +S9mix 1.25 μg/plate	②弱い遺伝毒性あり

通し 番号	CAS番号	物質名	選定理由	試験 番号	試験方法	溶媒	試験機関による結果の判定		専門家による評価			【総合評価】
							結果	最大比活性値 (Rev/mg)	担当委員 (主担)	試験の 適否	備考	①遺伝毒性なし ②弱い遺伝毒性あり ③強い遺伝毒性あり ④遺伝毒性ありだが、強弱の判断不能 ⑤遺伝毒性の有無の判断困難
12	628-89-7	2-(2'-クロロエチルオキシ)エチルアルコール	H30構造活性相関総合判定「+」 でエームス試験未実施	T-3094	プレインキュベーション法	注射用水	陽性	$5.20 \times 10^0$	本間委員	適		②弱い遺伝毒性あり
13	933-88-0	2-メチル塩化ベンゾイル	H30構造活性相関総合判定「+」 でエームス試験未実施	T-3095	プレインキュベーション法	アセトン	陰性		本間委員	適	溶媒の選択が適切である(DMSO存在下ではブメラー転移によりハロゲン化アルキルが生じ、陽性となることが予測される。QSAR予測陽性はこの間違った情報によるためと考えられる。)	①遺伝毒性なし
14	1204-28-0	無水トリメリト酸クロライド	H30構造活性相関総合判定「+」 でエームス試験未実施	T-3096	プレインキュベーション法	1,4-ジオキサン	陰性		本間委員	適	溶媒の選択が適切である(DMSO存在下ではブメラー転移によりハロゲン化アルキルが生じ、陽性となることが予測される。QSAR予測陽性はこの間違った情報によるためと考えられる。)	①遺伝毒性なし
15	1484-13-5	9-ビニルカルバゾール	H30構造活性相関総合判定「+」 でエームス試験未実施	T-3097	プレインキュベーション法	DMSO	陽性	$8.54 \times 10^5$	増村委員	適	±S9条件のTA98, TA100および+S9条件のTA1537, WP2uvrAで2倍以上の復帰変異コロニー増加	③強い遺伝毒性あり
16	2163-00-0	1,6-ジクロロヘキサン	H30構造活性相関総合判定「+」 でエームス試験未実施	T-3098	プレインキュベーション法	DMSO	陰性		増村委員	適		①遺伝毒性なし
17	4584-46-7	N,N-ジメチルアミノエチル-2-クロリド塩酸塩	H30構造活性相関総合判定「+」 でエームス試験未実施	T-3099	プレインキュベーション法	注射用水	陽性	$4.26 \times 10^4$	増村委員	適	±S9条件のTA100, TA1535, WP2uvrAで2倍以上の復帰変異コロニー増加	③強い遺伝毒性あり